

「We are ii」

姫さま きゃー！助けてー！
わる海賊団 はーっはっはっはっはっ！
海兵たち 姫さま！

悪い海賊団が、まちのお姫さまをひとじちにとっている。

それをとりかこんでいるのは、まちの平和をまもる海軍の兵隊たち。

オヤビン 姫はもらった！姫の命が惜しかったら、船をよこせ！
海兵1 だれよ、あんたたち。
悪海賊1 オしたちや、この海いちばんのあらくれもの。
悪海賊2 海から海をわたっては、悪のかぎりをつくす、
オヤビン オしたち、海賊○○団！
わる海賊団 はーっはっはっはっ！
海兵1 海賊なのに船をよこせて…。
海兵2 船、ないの？
わる海賊団 うるさい！
悪海賊3 こわされちゃったんだから、しょうがないだろ！
悪海賊4 いいから船をよこせ！
海兵3 そうはさせないわよ！
海兵4 私たちは、町の平和を守る海軍よ。海賊なんかに勝手なことさせないわ！
海兵1 海軍の心得、そのー！
海兵たち 悪はぜったいゆるさない！
海兵1 その2！
海兵たち 平和のためなら命をかけて！
海兵1 その3！
海兵たち 戦いつづけよう、正義のために！
海兵1 そう、私たちこそ平和の使者。合い言葉は！
海兵たち 正義！
海兵1 つかまえろ！
海兵たち おーっ！
よい海賊団 まてーっ！

そっか、良い海賊団がとびこたてくる。

姫さま みんな！

オヤビン きたな、海賊△△団！

海兵2 海賊△△団！？

海兵3 たいへん！また海賊よ！

良海賊1 □□（姫さまのなまえ）をはなしなさい！

良海賊2 □□はわたしたちの友だちなんだから。

良海賊3 ひどいことしたらゆるさないわよ！

悪海賊1 やっちまえ！

わる海賊団 おう！

悪海賊団、良い海賊団と戦おうとする。

姫さま やめて！

ケンケン え？

姫さま みんな、もうやめて！船ならあげる。だからもうやめて。みんながケンカしてるのなんてみたくないよ。

良海賊1 □□…。

悪海賊2 ダメだよ。

姫さま どうして？

悪海賊3 勝負はじまっちゃったんだ。とちゅうでやめるなんてできない。海賊は、逃げないんだ。なにがあっても、ぜったい逃げない。

良海賊2 わたしたちだって。

海兵4 海賊なんかにぜったい負けない。

姫さま みんな…。

オヤビン さあ、姫を助けたかったら、勝負だ！

悪い海賊団が勝ちそうになる。

海兵1 わたしたちは、まけない。わたしたちは、このまちをまもる、

海兵たち 海兵だから！

海兵たちが勝ちそうになる。

良海賊1 わたしたちだってまけない。ぜったい、□□をたすける。だって、
よい海賊団 友だちだから。

良い海賊団が勝ちそうになる。

オヤビン オしたちは、船をもらっんだ。新しい旅に出るんだ！オしたちは、
わる海賊団 海賊なんだ！

オヤビンの力に、ついに倒れる良い海賊団と海兵たち。

わる海賊団 やったーっ！

オヤビン 姫も船も、オしたちがもらった！

わる海賊団 はーっはっはっはっ！

そのとき、ドーンという大きな音がする。

びっくりして港をみるみんな。

みんな あーっ！

港に泊めてあった、良い海賊団の船が爆発して沈んでいく。

良海賊2 私たちの船が…。

良海賊3 沈んでいく…。

悪海賊4 それじゃあ、オしたちがもらっはずの船が…。

悪海賊1 なくなったってこと？

がっくりする悪い海賊団と良い海賊団。

ちえ隊長 ほーっほっほっほっほっ！

隊長たち、出てくる。

めぐ隊長 合い言葉は！

二人 正義！

海兵たち 隊長！

ちえ隊長 残念だったわね。これでもう、逃げ場はないわよ。

めぐ隊長 観念しなさい。

悪海賊2 お前たちか、船を沈めたのは！

ちえ隊長 ほーっほっほっほっ！命が惜しかったら逆らわないことね。
めぐ隊長 あたしたちには、5千人の部下がいるのよ！
めぐ隊長 早く捕まえちゃいなさい。
海兵たち はっ！

悪い海賊団と良い海賊団を捕まえる海兵たち。

姫さま どうしたの、みんな。戦わないの？あんなに強かったじゃない。
悪海賊3 戦ったってしょうがないよ。

悪海賊4 もう船はないんだ。

良海賊2 船がなかったら、もうわたしたちは海賊じゃないんだよ。みんなと冒険する夢も、宝も
がしも、もうできなくなっちゃった。

良海賊3 世界中を見てみたかったのに。

姫さま みんながつかまるなんてやだよ。

良海賊4 しょうがないよ。わたしたち、海賊なんだから。

ちえ隊長 海賊○○団！

めぐ隊長 ならびに海賊△△団！

ちえ隊長 海賊の罪で、しばらくびよ！

海兵たち、みんなを連れて行くこととする。

姫さま まって！みんなをはなしてあげて。

めぐ隊長 姫さま、なにをいってるの。

姫さま △△団は、いつだってわたしを助けてくれた。まちのみんなとも、なかよしだった。な
んにもわるいことをしてない△△たちが、捕まるなんておかしいよ。

良海賊1 □□…。(姫さまのなまえ)

姫さま (海兵たちに)おねがい、みんなをたすけてあげて。みんなだってわかってるでしょ。
海賊だからって、どうしてみんながつかまらなきゃいけないの？

海兵1 ……。

姫さま ○○団のみんなだって、悪い人たちじゃないんだよ。

わる海賊団 え？

姫さま ただ船をこわされて、こうするしかなかったただけなんだよ。もともと、悪い海賊じゃな
かったんだよ。なのに、どうしてつかまらなきゃいけないの？

ちえ隊長 なにをいってるの？いいも悪いもないわ。海賊は海賊よ。

めぐ隊長 そうよそうよ！悪いことする前に片づけちゃわないとね。

姫さま おねがい、みんな！

海兵たち

……。

良海賊1 □□、げんきだね。

姫さま △△…。

良海賊1 いっしょに行きたかったな。船にのって、どこまでも。ずっとずっといっしょに行きたかったな。ほんとはね、わたし、□□といっしょに旅するために、船にのったんだよ。

いつか□□をつれていくために、海賊になったんだよ。

ちえ隊長 さあ、ひったてなさい！

姫さま やめて！

姫さま、良い海賊1の前に立ちふさがる。

ちえ隊長 さあ！

姫さま ……。

ちえ隊長 これ以上邪魔をすると、姫様もしばり首よ！

あまごめる姫さま。

良海賊1 ……バイバイ。

去ろうとする姫さま。

海兵1、海賊たちをはなして、それを止める。

海兵1 おかしいよ、こんなおかしいよ。

海兵2 ●…。(海兵1のなまえ)

海兵1 ねえ、みんな。平和のためっていったって、こんなことしていいの？□□がきずつくってわかってるのに、みんなをつかまえていいの？こんなのが、正義なはずないよ。

ちえ隊長 なに言ってるの！

海兵2と3と4、海賊たちをはなす。

海兵3 そうだよな。海兵だからいい人なんじゃない。海賊だからわるい人なんじゃない。

海兵4 みんなをつかまえるなんてできないよ。

良海賊1 みんな…。

ちえ隊長 そいつらは、姫さまをさらったのよ！

姫さま いいよ。そんなのいいよ。○○たちとなかよくなるなんて、かんがえたこともなかったけど、いまはみんなのきもちがわかったから。いまなら、○○団となかなおりでできるか

ら。

ちえ隊長　ほーっほっほっほー！さんざん戦ってきた海賊たちが、なかよくなれるものかしらね。

良い海賊団、立ち上がる。

良海賊1　なかよくなんてできないかもしれないけど。

良海賊2　いっしょに戦うことくらいはできるよ。

良海賊3　だってわたしたちは、同じ海賊だから。

良海賊4　おなじ人間だから。

悪い海賊団、立ち上がる。

オヤビン　そりゃ、△△団は敵だけだよ。やっていいことと悪いことがあるよな。

悪海賊1　そうそう。おなじ海賊のなかまとしては。

悪海賊2　船をこわされたなかまとしては。

悪海賊3　だまって見てるわけにはいかないな。

悪海賊4　やっちまいましょうーオヤビンー！

隊長たちに向かっていく海賊たち。

ちえ隊長　こうなったら、いくわよ、めぐちゃん。

めぐ隊長　まかせて、ちえちゃん。

二人　せーの！

海兵たち　あーっ！

二人　え？

海兵2　隊長、ほらほら、そこ！

海兵3　イルカがいるよ、イルカ！

めぐ隊長　えーちえちゃん、ちえちゃん、イルカだって！

ちえ隊長　どごごごー！

海兵4　今よ！

わる海賊団　逃げろ！

悪い海賊団、逃げていく。

ちえ隊長　あーっ！めぐちゃん、海賊たちが逃げちゃう！

めぐ隊長　まちなさーい！

よい海賊団 あ！ころんだ！

隊長たちの前に転んで、邪魔するよい海賊たち。

隊長たち きゃーっ！

隊長たちをみんなでとりかこむ。

ちえ隊長 ちよっと、あなたたち！こんな事をしてただですむと思っているの？
めぐ隊長 ちえちゃんちえちゃん、いたいよー。
ちえ隊長 全員逮捕よ！忘れるんじゃないわよ。私たちには、1万人の部下がいるのよ。

姫さま、立ち上がる。

姫さま 何人いたってかまわない。私たちは戦う。みんなで力を合わせて戦う。わたし…わたし、海賊になる！

オヤビン さあ、いくぞ！

みんな せーの！

二人 きゃーっ！

隊長たちを海に落とすみんな。

みんな やったー！

はっと気づいて、それぞれのチームに分かれる。

姫さま みんな…。

良海賊2 船、なくなっちゃったね。

良海賊3 どうする？△△？

良海賊1 なおせばいいよ。みんなでおせば、すくもどおりになるって。

良海賊4 そうだよね。なおそう。

姫さま ごめんね、みんな。わたしのために。

良海賊2 気にしないで。

良海賊3 わたしたち、もう仲間じゃない。

姫さま ほんとに？

良海賊4 お姫様じゃなくなっちゃうけどね。

姫さま うん！

○○団、全員でまちの方にむかって大声でさけびはじめる。

オヤビン セーの！

わる海賊団 姫さまはオしたち○○団がもらったーっ！○○団が姫をさらっていくぞーっ！

良海賊1 どうしたの、みんな。

オヤビン わすれるなよ。けっとうで勝ったのはオしたちなんだからな。

良海賊1 ○○…。

悪海賊1 ○○団が勝ったーっ！

悪海賊2 姫は○○団のものだーっ！

悪海賊3 なにしてんだよ。

良海賊2 え？

悪海賊4 ほら、早く行って。

海兵1 全員、目をつぶって！

海兵たち、整列して目をつぶる。

海兵1 わたしたち、なんにもみてないよ。

海兵2 だれがお姫さまをつれていったかなんて、しーらない。

海兵3 でも、これって、やっぱりおしおきかなあ。

海兵4 気にしない、気にしない。

良海賊1 さあ、いこうー！□□ー！

姫さまをつれていこうとする△△△団。

いきかけてもどってくる姫さま。

姫さま ありがとう。みんな、ありがとう。

海兵1 きっと、また遊びに来て。今度はつかまえたりしないから。

海兵2 悪いやつらをつかまえるのが、海兵だもん。

海兵3 わたしたちは、ここで待ってる。

海兵4 ずっと待ってる。

オヤビン おい、はやくいけよ。

良海賊1 ねえ、いっしょにこない？

良海賊3 船、ないんでしょ？

顔をみあわせる悪い海賊団。

わる海賊団 はーっはっはっはっ！

悪海賊1 あまいぞ、△△団！みる！

よい海賊団 え？

海兵2 あれは…。

良海賊4 まさか…。

海兵たち 隊長の船！

わる海賊団 はーっはっはっはっ！

悪海賊2 オしたちはな、海賊だぞ。お前らみたいに、なかよくなつてできないの。

悪海賊3 オしたちはまたべつのまちで、山ほど金をうばって、世界中をたびしてやるんだ。お前

らなんかより、ずーっとすごいぼうけんをしてやるぞ。

良海賊1 そうだね。

オヤビン まあ、この広い海のなか、ひよっとしたらまたどこかで会うこともあるかもな。もし、

また会うことがあったら…。

良海賊2 あうことがあったら？

わる海賊団 ぶっとばしてやる！

海兵1 ほらほら、はやくいって。

悪海賊4 行かないなら、ホントに姫さまもらっちゃつよ。

わる海賊団 じゃあな。

海兵たち バイバイ。

姫さま ありがとう。みんな、きつとまた会おうね。みんなにあったから、わたし、決心できた

んだと思う。海賊になれたんだと思う。だから…ありがとう。

手を差し出す姫。

オヤビン、しょうがないなあ、というふうに握手する。

その手に、良い海賊1と海兵1も手を重ねる。

良海賊1 さあ、みんな、いこう！

オヤビン 新しい旅に、出発だ！

みんな おーっ！